



一般質問 **もり よしき** 議員

## 宿泊税の用途や徴収の進捗状況と今後の作業は

町長 円滑な導入に向け、各部署と連携して進めたい

### 宿泊税について

問

- ① 用途は観光振興に充てるとなっているが。
- ② 説明会での参加者の意見は。
- ③ 行政側の準備、進捗状況と今後の作業は。

町長

- ① 観光客の満足度を上げ、また来てもらうために解決しなければならぬ課題を示し、それに対応するために、リゾート地としての質の向上と魅力の向上が必要との認識のもと、5つの個別施策を示してきた。

安全・安心なリゾート形成のため、観光客に対応した防災対策や防犯機能の強化・維持。域内交通網の再整備として、バス停留所の標記の統一化やバス交通の整備体系化、利便性向上。

ニセコ羊蹄山の環境保全として、雪崩情報の詳細化と維持の取り組み支援、ガイド育成支援によるソフト面での受け入れ環境整備。

新幹線を意識したまちづくりとして、駅周辺の交流空間整備や新幹線倶知安駅の交通ターミナル整備。

宿泊税導入運営のために、特別徴収義務者に対する徴収奨励金交付や徴収費用への充当。

- ② 実際の徴収事務手続についての質疑が多く、精査を十分行い、円滑な運用を目指す。
- ③ システムの稼働調整、宿泊税条例及び宿泊税徴収の手引きの英語版の作成、導入啓発のためのポスター・チラシ等の作成、宿泊税の用途についての検討をしている。導入に向け、円滑な徴収事務が行われるよう各部署と連携して進めたい。



### G20観光大臣会合について

問

- ① 町民会議への補助金約1600万円が支出されているが、事業内容は。
- ② 倶知安町の実務的な役割は。
- ③ 直接的、間接的効果は。

町長

- ① おおよそ半分を町民機運醸成を図るための広報・PR事業に、残り半分を各種イベントの開催や子どもたちへの周知などを行うための関連事業、参加者へのおもてなし事業などに充てる。

② 町民会議の事業を行うほか、主管となる観光庁の指示に基づき、会合で使用する町内施設との調整や情報収集など、開催地として国の事務を補助。

③ 直接的効果は、大臣会合参加者・関係者の宿泊飲食代として約3900万円と試算、町民会議の事業は原則、町内事業者にて実施予定のため、最大約1500万円が町内に還元され、合わせて約5400万円を超える効果がある。

間接的効果は、世界有数の山岳リゾートを目指す本町とし

て、当面の目標指数である外国人観光客の宿泊延べ数60万人に向けて、G20開催によるPR効果は多大なものがある。宿泊延べ数の増加により、さらなる経済波及効果が本町、或いはこの地域にもたらされる。

